

用語解説

<p>あ 行</p> <p>SNS</p>	<p>ソーシャル・ネットワーキング・サービス(Social Networking Service)の略で、インターネット上で登録された利用者同士が交流できる Web サイトの会員制のサービスのことであり、Facebook や LINE などがあります。</p>
<p>SDGs (持続可能な開発目標)</p>	<p>Sustainable Development Goals の略。2001 年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された 2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。</p>
<p>さ 行</p> <p>ジェンダー</p>	<p>「社会的・文化的に形成された性別」のことです。人間には生まれついで生物学的性別 (セックス/sex) があります。一方、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別を「社会的・文化的に形成された性別」(ジェンダー/gender) といいます。「社会的・文化的に形成された性別」は、それ自体に良い、悪いの価値を含むものではなく、国際的にも使われています。</p>
<p>持続可能な開発目標</p>	<p>あ行 「SDGs」で解説</p>
<p>性的マイノリティ</p>	<p>性的少数者、セクシュアル・マイノリティともいわれ、心身と心の性が一致しない、性愛の対象が必ずしも異性に向かわない等の性自認、性的指向をもつ人々の総称です。「LGBT」と表現することもあります。これは、代表的な性自認、性的指向である次の言葉の頭文字をとった性的マイノリティの総称の一つです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ L (レズビアン)：女性の同性愛者 ・ G (ゲイ)：男性の同性愛者 ・ B (バイセクシュアル)：両性愛者

	<p>・T（トランスジェンダー）： 「身体の性」は男性でも、「心の性」は女性というように、「身体の性」と「心の性」が一致しないため、「身体の性」に違和感を持つ人。「心の性」にそって生きたいと望む人も多く見られます。</p>
<p>性と生殖に関する健康（リプロダクティブ・ヘルス）</p>	<p>人間の生殖システム、その機能と（活動）過程の全ての側面において、単に疾病、障害がないというばかりでなく、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態であること。</p>
<p>性と生殖に関する権利（リプロダクティブ・ライツ）</p>	<p>全てのカップルと個人が自分たちの子どもの数、出産間隔、並びに出産する時を責任をもって自由に決定でき、そのための情報と手段を得ることができるという基本的権利、並びに最高水準の性に関する健康及びリプロダクティブ・ヘルスを得る権利</p>
<p>セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）</p>	<p>継続的な人間関係において、優位な力関係を背景に、相手の意思に反して行われる性的な言動であり、それは、単に雇用関係にある者の間のみならず、施設における職員とその利用者との間や団体における構成員間など、様々な生活の場で起こり得るものであると定義されています。</p>
<p>積極的改善措置（ポジティブ・アクション）</p>	<p>様々な分野において、活動に参画する機会の男女間の格差を改善するため、必要な範囲内において、男女のいずれか一方に対し、活動に参画する機会を積極的に提供するものであり、個々の状況に応じて実施していくもの。男女共同参画社会基本法では、積極的改善措置は国の責務として規定され、また、国に準じた施策として地方公共団体の責務にも含まれています。</p>
<p>た 行 DV</p>	<p>「配偶者や交際相手など親密な関係にある、またはあった者から振られる暴力」のことで、「ドメスティック・バイオレンス（Domestic Violence）」ともいわれ、しばしば「DV」と略されて使われています。DVには、殴る、蹴るといった身体的暴力だけでなく、精神的暴力、性的暴力、経済的暴力、社会的暴力なども含まれます。</p>

<p>は 行 パワー・ハラスメント (パワハラ)</p>	<p>同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える、または職場環境を悪化させる行為をいいます。この行為は上司から部下に行われるものだけでなく、先輩・後輩間や同僚間、更には部下から上司に対して様々な優位性を背景に行われるものも含まれます。</p>
<p>ポジティブ・アクション</p>	<p>さ行 「積極的改善措置」で解説</p>
<p>ら 行 リプロダクティブ・ヘルス</p>	<p>さ行 「性と生殖に関する健康」で解説</p>
<p>リプロダクティブ・ライツ</p>	<p>さ行 「性と生殖に関する権利」で解説</p>
<p>わ 行 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)</p>	<p>一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責務を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる状態をいいます。</p>